



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年1月31日

上場会社名 旭情報サービス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9799 URL <https://www.aiskk.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 濱田 広徳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務経理部長 (氏名) 高橋 章近 (TEL) 03 (5224) 8281
 四半期報告書提出予定日 2023年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の業績 (2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	10,207	7.4	926	1.2	955	2.7	644	1.8
2022年3月期第3四半期	9,503	5.4	915	12.2	930	11.0	633	11.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	82.95	—
2022年3月期第3四半期	81.49	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	12,194	9,907	81.2	1,274.71
2022年3月期	12,156	9,591	78.9	1,234.07

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 9,907百万円 2022年3月期 9,591百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	19.50	—	23.50	43.00
2023年3月期	—	20.50	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	20.50	41.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2022年3月期の期末配当金の内訳 普通配当20円50銭 記念配当3円00銭

3. 2023年3月期の業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,350	2.9	1,280	2.5	1,298	2.5	888	2.9	114.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2023年3月期3Q	8,264,850株	2022年3月期	8,264,850株
2023年3月期3Q	492,411株	2022年3月期	492,387株
2023年3月期3Q	7,772,449株	2022年3月期3Q	7,772,473株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染対策に万全を期しながら社会経済活動の正常化を維持する中で、企業収益や雇用・所得情勢は底堅く、個人消費も緩やかに持ち直すなど、景気回復傾向が継続しました。しかしながら、ウクライナ情勢の長期化や円安の影響を起因とする物価上昇、コロナ感染症の再拡大などの景気後退懸念により、先行きは依然として不透明な状況にあります。

情報サービス産業におきましては、IoT、AIを活用したITサービスの進展、クラウドサービスやセキュリティ対策、RPA等のDX推進に向けた需要を軸に企業等のIT投資は回復傾向が継続しております。

このような情勢の下、当社では顧客との綿密なコミュニケーションを図るとともに、提案活動の継続強化に注力した結果、新規案件の獲得や既存案件の追加受注に結びついたことで売上高は堅調に推移しました。利益面につきましても、顧客対応に必要な技術者を確保するため新入社員を増やしたことや若手社員をはじめとする技術者への教育投資および賃金改善に取り組んだことでのコスト増があったものの、前年同期比で増益となりました。

当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高10,207百万円(前年同期比7.4%増)、経常利益955百万円(前年同期比2.7%増)、四半期純利益644百万円(前年同期比1.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末より416百万円減少し、8,500百万円となりました。これは主に、現金及び預金212百万円、売掛金274百万円、有価証券199百万円の減少と、契約資産219百万円、仕掛品47百万円の増加によるものであります。固定資産は454百万円増加し3,693百万円となりました。これは主に、投資有価証券512百万円、前払年金費用35百万円の増加と、保険積立金74百万円の減少によるものであります。

この結果、資産総額は、前事業年度末より37百万円増加し、12,194百万円となりました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末より294百万円減少し、2,171百万円となりました。これは主に、未払金121百万円、未払費用83百万円、その他に含まれる預り金133百万円の増加と、未払法人税等127百万円、賞与引当金493百万円の減少によるものであります。固定負債は、前事業年度末より16百万円増加し、114百万円となりました。これは主に、役員退職慰労引当金16百万円の増加によるものであります。

この結果、負債総額は、前事業年度末より278百万円減少し、2,286百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ315百万円増加し、9,907百万円となりました。これは主に、四半期純利益644百万円の計上による増加と、配当金341百万円の支払いによる減少によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2022年4月28日発表の通期業績予想に変更はありません。

今後の市場動向や受注環境等を勘案し、業績予想の修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,443,902	5,230,962
売掛金	2,302,404	2,027,900
契約資産	-	219,321
有価証券	1,099,289	899,483
仕掛品	4,541	51,713
前払費用	60,768	64,698
その他	6,003	6,116
流動資産合計	8,916,910	8,500,197
固定資産		
有形固定資産	68,066	61,502
無形固定資産	41,956	34,068
投資その他の資産		
投資有価証券	1,438,063	1,950,894
敷金及び保証金	210,847	208,533
保険積立金	759,493	684,983
前払年金費用	438,072	473,462
繰延税金資産	268,187	267,158
その他	14,982	13,290
投資その他の資産合計	3,129,646	3,598,321
固定資産合計	3,239,669	3,693,892
資産合計	12,156,579	12,194,089

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	260,000	260,000
未払金	216,490	337,711
未払費用	512,496	596,432
未払法人税等	246,952	119,189
賞与引当金	975,420	481,432
受注損失引当金	-	1,680
その他	254,793	375,336
流動負債合計	2,466,152	2,171,781
固定負債		
役員退職慰労引当金	98,590	114,658
固定負債合計	98,590	114,658
負債合計	2,564,742	2,286,439
純資産の部		
株主資本		
資本金	733,360	733,360
資本剰余金	624,523	624,523
利益剰余金	8,573,081	8,875,841
自己株式	△371,696	△371,725
株主資本合計	9,559,268	9,861,999
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	49,854	62,935
土地再評価差額金	△17,285	△17,285
評価・換算差額等合計	32,569	45,650
純資産合計	9,591,837	9,907,649
負債純資産合計	12,156,579	12,194,089

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	9,503,156	10,207,065
売上原価	7,469,161	8,046,239
売上総利益	2,033,995	2,160,825
販売費及び一般管理費	1,118,225	1,233,995
営業利益	915,769	926,830
営業外収益		
受取利息	8,233	8,123
受取配当金	5,430	6,380
賃貸不動産収入	747	747
助成金収入	1,000	1,445
保険解約返戻金	-	12,247
雑収入	1,119	1,502
営業外収益合計	16,530	30,446
営業外費用		
支払利息	1,348	1,346
賃貸不動産費用	440	410
営業外費用合計	1,788	1,756
経常利益	930,510	955,519
特別損失		
減損損失	-	8,401
特別損失合計	-	8,401
税引前四半期純利益	930,510	947,118
法人税等	297,109	302,369
四半期純利益	633,401	644,748

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の算定方法)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等)

当社の事業は、情報サービス事業ならびにこれらの附帯業務の単一事業であります。したがって、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。